

対談

市場ニーズと技術革新がネットワーク改革をドライブ

NTTコミュニケーションズ(株) 取締役
ネットワーク事業部長 得井 慶昌氏NTTコミュニケーションズ(株) 理事
ビジネスネットワークサービス事業部長 原 隆一氏

NTTコミュニケーションズ(以下、NTTコム)は、トランスポートMPLS技術を核にした集線ネットワークによるネットワークのシンプル化を推進。昨年12月にはこれを基盤にした革新的な専用線サービス「ギガストリーム プレミアムイーサ」を提供開始し、市場で好評を博している。市場のニーズ・動向を踏まえてNTTコムが取り組むシンプル化をコンセプトにしたネットワーク改革について、法人向けネットワークサービスを提供するビジネスネットワークサービス事業部の原隆一事業部長と、改革を推進するネットワーク事業部長の得井慶昌取締役に語っていただいた(編集部)。



得井 慶昌氏

ネットワーク改革の最初の成果が「プレミアムイーサ」に結実

原 私どもビジネスネットワークサービス事業部は本年7月、法人向けネットワークサービスを一元的に提供する組織として新たに設置されました。法人分野においてはブロードバンド&ユビキタス環境の進展に伴い、お客さまのニーズがより高度化・多様化しています。ネットワークの利用方法や要求条件も各社で異なっており、安価な料金で自由度の高いベストエフォート型のサービスを要求されるお客さまから、エンド～エンドで数ms以下の低遅延かつ

99.999%の高稼働率という非常に高いレベルを要求されるお客さままで様々です。私どもでは、こういったマーケットのニーズと新技術の動向を先取りした新しいネットワークサービスの創出に注力していますが、最近の傾向として、学術関係や金融業界ばかりでなく製造業や流通業においても専用線に対して高い評価をいただいています。その中でも、昨年12月に東京・大阪で先行サービスを開始した「ギガストリーム プレミアムイーサ」に対するお客さまからの反響は大きく、提供エリアの拡大に伴いご利用されるお客さまが増えるものと期待しています。本サービスは、トランスポートMPLSとイーサOAMという最新の技術を基に、エンド～エンド回線監視・故障切分け・回線試験を遠隔で実現し、プロアクティブな故障対応を可能にした点に加え、帯域保証SLAの適用とリーズナブルでシンプルな料金体系がお客さまを惹き付けている大きなポイントだと考えています。そのサービス基盤は得井事業部長のところでも担っていただいております。本サービスの実現はネットワー



原 隆一氏

ク改革の大きな成果の一つだと思っています。

集線ネットワーク構築によりネットワークをシンプル化

得井 これまでのネットワークは、サービス毎に設備構築してきたため、全体としては非効率になっていた部分がありました。ネットワーク設備の設計、構築、運用を担当する私どもにとって、お客さまの多種多様なニーズに対応しつつ、いかに全体最適を図るかは永遠の課題です。

この課題に対応するため、多様なアクセス回線からのトラフィックを集約してサービス毎のノードに振り分

ける中継ネットワーク部分にトランスポートMPLS技術を採用した新たな集線ネットワークを構築する、ネットワークのシンプル化に取り組みました。この実現に伴い、レガシー系サービスの継続提供を可能としつつ、今後のトラフィックの広帯域化やイーサ系サービスの進展に対しても柔軟で低コストな対応を可能としました。

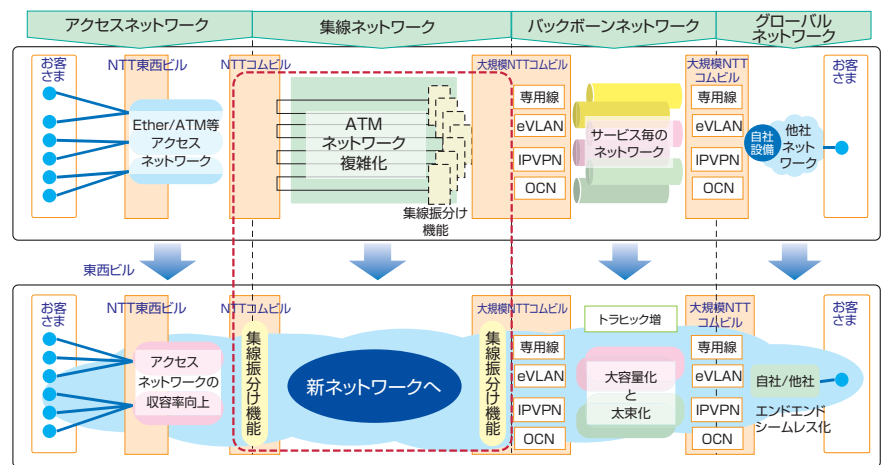
また、この集線ネットワーク用に開発した装置をサービスノードとして活用したのが「ギガストリームプレミアムイサ」です。高品質・高信頼でしかも低コストということで、本サービスがお客さまに好評を博しているということは、私どもにとっても大変嬉しいことです。

集線装置は今年の12月には全国展開が完了します。「ギガストリーム プレミアムイサ」の提供とともに集線ネットワークの拡充も着実に実施していきます。

日本品質をグローバルに展開

原 私どもは、提供コストに加え、信頼性や保守運用性などの品質面で他社サービスとの差異化が図れるサービスをお客さまにお届けしたいと考えています。新たなサービスの提供や既存サービスの改善をスムーズに実現するという点で、ネットワーク改革にますます期待を寄せています。

得井 真のネットワーク改革の実現には、ネットワークとオペレーションという両輪のシンプル化を一体



ネットワークのシンプル化の取組み

的に行うことなしにできないと考えています。そのため、お客さま起点でのオペレーションの実現をコンセプトとした「オペレーショングランドデザイン」を規定し、オペレーション面でのシンプル化を図る取組みも積極的に実施しています。「ギガストリーム プレミアムイサ」では、オペレーショングランドデザインに基づくオペレーション設計を行いました。

原 海外展開を加速する法人のお客さまからは、国内と同じネットワーク環境、品質を海外でも提供して欲しいという強いご要望をいただいています。「e-VLAN」サービスではNTTコムで初めて国内外シームレスなサービス提供を実現しましたが、今後もシームレスなグローバル展開を考慮して新サービスを創出していきたいと考えています。

得井 “シンプル化”を基軸にしたネットワーク改革は、まだ緒に就いたばかりです。NTTコムが海外でもサービス展開を開始してから

10年が経過しましたが、改めてグローバルを視野に入れたシームレスなネットワーク構築は不可欠だと考えています。現時点では各国とのキャリア接続等において、品質面での問題があることは否めません。これは「自社設備の提供が我々の責任範囲」であり、責任範囲を確実にオペレーションすることがミッションであるという意識が強過ぎたことも影響していると考えています。当然のことながら、グローバルでは全てを自社の設備というわけにはいきません。そこで、設備視点からお客さま視点（CS）へ目線を移し、「サービス性+品質・信頼性+コスト」の3つを柱に、自社設備/他社設備に関わらずエンド～エンドで責任を持ってお客さまにサービス提供するという考え方を浸透させているところです。これを定着させ、設備コストの削減、エンド～エンドでの監視やプロアクティブな故障対応などをグローバルでも着実に展開していくことが次のステップだと考えています。